

(6) 生物資源科学部 応用生物科学科 (令和7年度入学者)

ア 免許教科が理科である場合

区 分	区 分	授 業 科 目	開 講 セメスター	単位数	備 考
教科に関する専門的事項	物理学	○ 基礎物理学	2	2	
		○ 物理学	3	2	
	化学	○ 化学Ⅰ	1	2	
		○ 化学Ⅱ	2	2	
		生物化学Ⅰ	3	2	
		生物化学Ⅱ	4	2	
		生物有機化学	4	2	
		バイオ機器分析	5	2	
		有機合成化学	6	2	
		有機物理化学	3	2	
	生物学	○ 生物学Ⅰ	1	2	
		○ 生物学Ⅱ	2	2	
		分子生物学Ⅰ	3	2	
		遺伝学Ⅰ	2	2	
		植物生理学	2	2	
		植物学概論	1	2	
		分子生物学Ⅱ	5	2	
		遺伝子工学	3	2	
		細胞生物学	5	2	
	地学	○ 地球科学	1	2	
		○ 地学要論	3	2	
	「物理学実験、化学実験、生物学実験、地学実験」	○ 化学・生物学実験Ⅰ	2	2	
		○ 化学・生物学実験Ⅱ	3	2	
		応用生物科学実験Ⅱ	5	4	
各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)		○ 理科教育法Ⅰ	3	2	
		○ 理科教育法Ⅱ	4	2	

備考

○印の科目は本学の教職課程における必修科目(一般的包括的内容を含む科目)である。

高等学校教諭一種免許状(理科)を取得するには、教科に関する専門的事項から必修科目を含む32単位以上、各教科の指導法4単位それぞれ修得が必要。

イ 免許教科が農業である場合

区 分	区 分	授 業 科 目	開 講 セメスター	単位数	備 考
教科に関する専門的事項	農業の関係科目	○ バイオテクノロジーと人類	1	1	
		○ 食料生産の将来展望	1	1	
		○ 生物資源と風土	1	1	
		○ アグリビジネス概論	1	1	
		アグリイノベーション概論	4	2	
		微生物学Ⅰ	3	2	
		植物病理学	4	2	
		地域資源経済学	2	2	
		土壌学	3	2	
		農業基礎演習	1	2	
		作物生産学総論	2	2	
		日本農業の社会経済論	2	2	
		発酵学概論	3	2	
		微生物学Ⅱ	4	2	
		食品科学概論	4	2	
		酵素化学	4	2	
		哺乳動物のバイオテクノロジー	4	2	
		菌類細胞工学	6	2	
		応用微生物学	5	2	
		食品化学	5	2	
		食品素材利用学	5	2	
		食品製造学	6	2	
		食品分析・評価論	6	2	
		醸造プロセス工学	5	2	
		植物バイオテクノロジー概論	5	2	
		木材をめぐる旅	3	2	
		応用生物科学実験Ⅰ	4	4	
	職業指導	○ 職業指導(農業)	4	2	
	各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)	○ 農業教育法Ⅰ	3	2	
		○ 農業教育法Ⅱ	4	2	

備考

○印の科目は本学の教職課程における必修科目(一般的包括的内容を含む科目)である。
 高等学校教諭一種免許状(農業)を取得するには、教科に関する専門的事項から必修科目を含む32単位以上、各教科の指導法4単位それぞれ修得が必要。

(7) 生物資源科学部 生物生産科学科 (令和7年度入学者)

ア 免許教科が理科である場合

区 分	区 分	授 業 科 目	開 講 セメスター	単位数	備 考
教科に関する専門的事項	物理学	○ 基礎物理学	2	2	
		○ 物理学	3	2	
	化学	○ 化学Ⅰ	1	2	
		○ 化学Ⅱ	2	2	
		生物化学Ⅰ	3	2	
		生物無機化学	3	2	
		植物生化学	5	2	
		有機反応化学	6	2	
		生物活性物質化学	6	2	
		生活の化学	1	2	
	生物学	○ 生物学Ⅰ	1	2	
		○ 生物学Ⅱ	2	2	
		分子生物学Ⅰ	3	2	
		遺伝学Ⅰ	2	2	
		植物生理学	2	2	
		植物学概論	1	2	
		遺伝学Ⅱ	3	2	
		分子遺伝学	6	2	
		植物細胞学	4	2	
		植物の形態・分化学	4	2	
	地学	○ 地球科学	1	2	
		○ 地学要論	3	2	
	「物理学実験、化学実験、生物学実験、地学実験」	○ 化学・生物学実験Ⅰ	2	2	
		○ 化学・生物学実験Ⅱ	3	2	
		生物生産科学実験Ⅰ	4	4	
		生物生産科学実験Ⅱ	5	4	
各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)		○ 理科教育法Ⅰ	3	2	
		○ 理科教育法Ⅱ	4	2	

備考

○印の科目は本学の教職課程における必修科目(一般的包括的内容を含む科目)である。

高等学校教諭一種免許状(理科)を取得するには、教科に関する専門的事項から必修科目を含む32単位以上、各教科の指導法4単位それぞれ修得が必要。

イ 免許教科が農業である場合

区 分	区 分	授 業 科 目	開 講 セメスター	単位数	備 考
教科に関する専門的事項	農業の関係科目	○ バイオテクノロジーと人類	1	1	
		○ 食料生産の将来展望	1	1	
		○ 生物資源と風土	1	1	
		○ アグリビジネス概論	1	1	
		アグリイノベーション概論	4	2	
		微生物学Ⅰ	3	2	
		植物病理学	4	2	
		地域資源経済学	2	2	
		土壌学	3	2	
		農業基礎演習	1	2	
		作物生産学総論	2	2	
		日本農業の社会経済論	2	2	
		生物生産技術論	2	2	
		作物生態学・栽培学	4	2	
		植物工学	4	2	
		農薬科学	5	2	
		植物栄養学	5	2	
		肥料学	6	2	
		資源植物学	5	2	
		園芸学	6	2	
		植物保護学	5	2	
		応用昆虫学	5	2	
		植物病理生態学	6	2	
		育種学	5	2	
		生物環境調節学	5	2	
		次世代生物生産システム学	6	2	
		木材をめぐる旅	3	2	
		生物生産科学実習	3	2	
		生物生産科学演習	6	2	
	職業指導	○ 職業指導(農業)	4	2	
各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)		○ 農業教育法Ⅰ	3	2	
		○ 農業教育法Ⅱ	4	2	

備考

○印の科目は本学の教職課程における必修科目(一般的包括的内容を含む科目)である。
 高等学校教諭一種免許状(農業)を取得するには、教科に関する専門的事項から必修科目を含む32単位以上、各教科の指導法4単位それぞれ修得が必要。

(8) 生物資源科学部 生物環境科学科 (令和7年度入学者)

ア 免許教科が理科である場合

区 分	区 分	授 業 科 目	開 講 セメスター	単位数	備 考
教科に関する専門的事項	物理学	○ 基礎物理学	2	2	
		○ 物理学	3	2	
	化学	○ 化学Ⅰ	1	2	
		○ 化学Ⅱ	2	2	
		生物化学Ⅰ	3	2	
		環境分析化学	4	2	
	生物学	○ 生物学Ⅰ	1	2	
		○ 生物学Ⅱ	2	2	
		分子生物学Ⅰ	3	2	
		遺伝学Ⅰ	2	2	
		植物生理学	2	2	
		植物学概論	1	2	
		生態学概論	2	2	
		森林生態学	3	2	
		陸水学	4	2	
		有用生物資源学	6	2	
		環境遺伝子解析論	6	2	
	地学	○ 地球科学	1	2	
		○ 地学要論	3	2	
		水圏環境学	3	2	
		気象学	4	2	
		環境物質科学	5	2	
	「物理学実験、化学実験、生物学実験、地学実験」	環境科学基礎演習	1	1	
		○ 化学・生物学実験Ⅰ	2	2	
		○ 化学・生物学実験Ⅱ	3	2	
		生物環境科学実験Ⅰ	4	4	
		生物環境科学実験Ⅱ	5	4	
		環境統計解析演習	6	1	
各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)		○ 理科教育法Ⅰ	3	2	
		○ 理科教育法Ⅱ	4	2	

備考

○印の科目は本学の教職課程における必修科目(一般的包括的内容を含む科目)である。

高等学校教諭一種免許状(理科)を取得するには、教科に関する専門的事項から必修科目を含む32単位以上、各教科の指導法4単位それぞれ修得が必要。

イ 免許教科が農業である場合

区 分	区 分	授 業 科 目	開 講 セメスター	単位数	備 考
教科に関する専門的事項	農業の関係科目	○ バイオテクノロジーと人類	1	1	
		○ 食料生産の将来展望	1	1	
		○ 生物資源と風土	1	1	
		○ アグリビジネス概論	1	1	
		アグリイノベーション概論	4	2	
		微生物学Ⅰ	3	2	
		植物病理学	4	2	
		地域資源経済学	2	2	
		土壌学	3	2	
		農業基礎演習	1	2	
		作物生産学総論	2	2	
		日本農業の社会経済論	2	2	
		森林環境学	4	2	
		資源循環学	4	2	
		環境経済学	4	2	
		土壌環境学	5	2	
		森林管理学	6	2	
		自然生態管理学	5	2	
		環境生物工学	5	2	
		環境・地域政策論	5	2	
		地域計画学	6	2	
		木材をめぐる旅	3	2	
		森林資源・利用学	5	2	
		生物環境科学実習	3	2	
	職業指導	○ 職業指導(農業)	4	2	
各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)		○ 農業教育法Ⅰ	3	2	
		○ 農業教育法Ⅱ	4	2	

備考

○印の科目は本学の教職課程における必修科目(一般的包括的内容を含む科目)である。
 高等学校教諭一種免許状(農業)を取得するには、教科に関する専門的事項から必修科目を含む32単位以上、各教科の指導法4単位それぞれ修得が必要。

(9) 生物資源科学部 アグリビジネス学科 (令和7年度入学者)
免許教科が農業である場合

区 分	区 分	授 業 科 目	開 講 セメスター	単位数	備 考
教科に関する専門的事項	農業の関係科目	○ バイオテクノロジーと人類	1	1	
		○ 食料生産の将来展望	1	1	
		○ 生物資源と風土	1	1	
		○ アグリビジネス概論	1	1	
		アグリイノベーション概論	2	2	
		微生物学Ⅰ	3	2	
		植物病理学	4	2	
		地域資源経済学	2	2	
		土壌学	3	2	
		農業基礎演習	1	2	
		作物生産学総論	2	2	
		日本農業の社会経済論	2	2	
		農産物流通論	3	2	
		畜産学概論	3	2	
		地域環境工学総論	3	2	
		農業・食料政策学Ⅰ	4	2	
		農業経営学	4	2	
		農業会計学	5	2	
		マーケティング論	4	2	
		フードシステム論	6	2	
		稲生産学	3	2	
		畑作生産学	4	2	
		圃場生産システム学	5	2	
		花き栽培学	4	2	
		野菜栽培学	5	2	
		果樹栽培学	5	2	
		家畜資源利用科学	5	2	
		地域環境基礎工学	4	2	
		農業環境水利学	5	2	
		農地環境保全学	6	2	
		木材をめぐる旅	3	2	
		農業技術実習Ⅰ	3	1	
		農業技術実習Ⅱ	4	1	
		プロジェクト実習Ⅰ	5	4	
		プロジェクト実習Ⅱ	6	4	
		プロジェクト演習・実験Ⅰ	5	2	
		プロジェクト演習・実験Ⅱ	6	2	
	職業指導	○ 職業指導(農業)	4	2	
各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)		○ 農業教育法Ⅰ	3	2	
		○ 農業教育法Ⅱ	4	2	

備考

○印の科目は本学の教職課程における必修科目(一般的包括的内容を含む科目)である。
高等学校教諭一種免許状(農業)を取得するには、教科に関する専門的事項から必修科目を含む32単位以上、各教科の指導法4単位それぞれ修得が必要。